

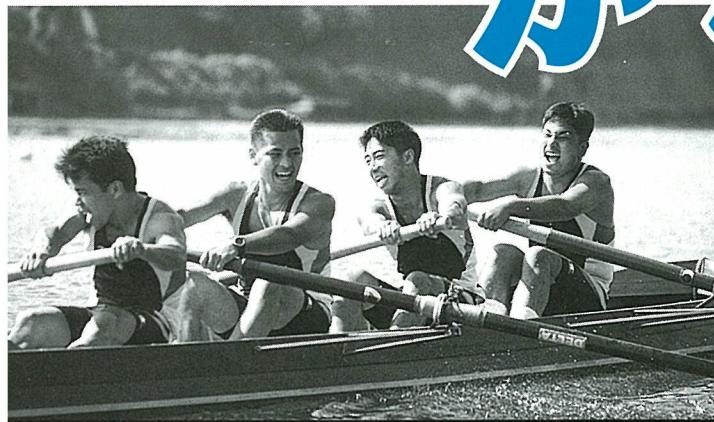
ポート王国

1996 9
No.326

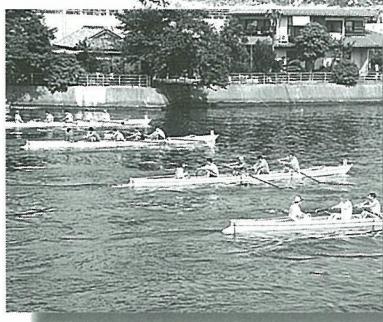
かわべ

おもな内容

- マリンスポーツフェスティバル…②・③
- 川辺おどり…④・⑤
- 特集「防災の日」…⑥・⑦
- まちの話題…⑧・⑨
- お知らせ…⑩～⑯



熱き日



- # 大會結果
- (敬称略)
- ## ボートの部
- | | | | |
|---|--|---|---|
| <p>【青年男子】</p> <p>▼優勝 伊藤組ソフトクラブ
(高谷健、町田夏樹、丹羽信一、鈴木大介、木下昌市)</p> <p>▼準優勝 誠道会 A</p> <p>▼三位 ワンダーズ</p> | <p>【青年女子】</p> <p>▼優勝 スイトピー (山田美和子、田中郁実、玉川セリナ、肥田雅子、井上いづみ)</p> <p>▼準優勝 ラビット</p> <p>▼三位 ジャングルクルーズ</p> | <p>【壮年男子】</p> <p>▼優勝 可茂消防 (佐藤真彦、鈴木秀幸、長谷川徹、奥村正司、土屋光春)</p> <p>▼準優勝 川辺町議会 (横田文夫、辻武史、大脇久男、平岩求、平岡久茂)</p> <p>▼三位 うの花会</p> | <p>【男子二部】</p> <p>▼優勝 K・R・C (大脇隆秀、長屋和幸、鈴木広典、永田栄司、今井孝行)</p> <p>▼準優勝 ぱんすと</p> |
| <p>【壮年女子】</p> <p>▼優勝 ひまわり (井上美千代、横山志保美、小栗美代子、井上ちよ子、長谷川民子)</p> <p>▼準優勝 レックス</p> <p>▼三位 体育委員レディース</p> | <p>▼優勝 川辺中学 A (渡辺愛子、塩原由佳子、鈴木聰子、平井香代子、山口法子)</p> <p>▼準優勝 かもめ</p> <p>▼三位 川辺中学 B</p> | | |
| <p>【ミックスの部】</p> | | | |

第8回マリンスポーツフェスティバル

太陽に負けぬ



今年もすごい熱気でした。
水上の選手も陸上の応援団
も大いに沸き立ちました。

ぱりどころ。コックスのかけ
声とともに動く筋肉のすべて
を使って百キロのナックルフ

オアを前に進めます。当然の
如く顔つきも険しくなり、ま
さに精神力との戦いです。

カヌーの部は今年からペア
カヌー（二人乗りカヌー）に
よるレースが仲間入り。

男性一人、女性一人が一チ
ーム。もちろん男性がリーダ
ーシップをとり、最短距離で
ゴールに向かう予定が……。

それでも残り二百メートル。
隣を漕いでいるチームを横
目で見ながらラストスパート
をかけます。ここがこのレー
スの最大の山場であり、踏ん
だしました。

それがまたおもしろいとこ
ろ。一人ではうまく漕げるは
ずなのに、息のあつた夫婦で
さえ思うように行かず、苦笑
いの場面も見られました。

カヌーの部

〔少年男子〕

▼優勝＝江口悠樹 ▼準優勝＝
塩原徹也 ▼三位＝江口智英

〔少年女子〕

▼優勝＝山岡望美 ▼準優勝＝
山田朋佳 ▼三位＝井戸希恵

〔青年男子〕

▼優勝＝月野ひでお ▼準優
勝＝吉田春二 ▼三位＝柘植俊

〔青年女子〕

▼優勝＝玉川セリナ

〔壮年男子〕

▼優勝＝加藤真人 ▼準優勝＝
横山厚志

〔壮年女子〕

▼優勝＝横山美佐子 ▼準優
勝＝長谷川初美 ▼三位＝小栗

〔N・S・C〕

〔ペアカヌー〕

優勝＝横山ペア（横山厚志、
横山美佐子） ▼準優勝＝月野
ペア ▼三位＝小栗ペア

（井上史明、横山厚志、小栗
信義、月野ひでお） ▼準優
勝＝石神上下 ▼三位＝DA

▼優勝＝横山チーム（横山美
佐子、小栗美代子、玉川セリ
ナ） ▼準優勝＝武市克代チー
ム ▼三位＝山田このみチーム
〔自治会対抗ペアカヌー〕

▼優勝＝福島（山田正人、小
栗美代子、佐伯学、横山美佐
子、目黒正晴、井上英美） ▼準
優勝＝比久見 ▼三位＝下麻生



夜の宴



今年の夏は少し変でした。やかましいほど蝉の鳴き声で目が覚め、カーテンを開けると青い空が目に飛び込んできて、「今日も暑くなりそうだ」と思うのが去年までの夏の一日の始まりでした。

しかし今年は、雨が降るでもなく、ギラギラの太陽が照りつけるわけでもない。慌てて洗濯物を取り込む夕立もなく“夏”を感じたのは高校野



午前十一時にテープカット、風船の打ち上げに続き、第二保育園の鼓笛隊の入場行進と演奏で幕を開けました。

この頃には、厚い雲も遠ざかり夏の日差しが照りつけ、子どもの姿をカメラにおさめようと集まつたお父さん達の額にも汗が流れています。

特設ステージではもち投げ、bingoゲームなどの楽しい催しものがいっぱい。

正午と夕方に行われたカーレンジャーショーには親子連れがいっぱい。待ち兼ねたテレビのスーパーヒーローが目の前にあらわれるとチビッ子達は大喜び。ショーの終わりには握手もでき、ヒーローになつた気分で会場をあとにしました。

会場には飲み物、食べ物の露店が軒を並べました。一番人気はステージ横で商工会青年部が作る焼きそば。お昼時には祭りの味を買い求めるお客様が長い列をつくりました。

そして太陽が沈み、川から涼しげな風が吹く頃、花火大会が始まりました。

「川辺の花火はいいぞ。」という評判で毎年、見物客も増



第20回 川辺おどり

夏と彩る



えるばかり。

今年は、会場となつた庁舎前の水面に筏を集めため、花火の醍醐味を近くで感じようと、湖岸線にはあふれんばかりの人だかりができました。大スター・マイン、水中スター・マイン、ナイアガラの滝など千二百発以上を次々に披露。また、町合併四十周年を記念しての花火も打ち上げられました。

終了後は川辺おどり大会が行われ、十代の若者も大勢加わり、十一時まで踊りの輪が広がりました。

またこの日、特設ステージで五月十二日に行われた第十

九回川辺町親子写生大会（川

辺町商工会婦人部主催）の表彰式も行われました。

今年は第二保育園・さわやかナーリング川辺の新築を記念し、同会場で開催されました。

百二十人ほどの親子が参

加し、真新しい施設と、目にあざやかな山などをそれぞれの構図で描きました。どれも力作ばかりで審査も慎重に行われました。

入賞者は次のとおりです。

（敬称略）

【町長賞】井戸友美、平岩佐織、桑畠義孝

【議長賞】金澤里佳、牧田侑子、佐伯健治

【教育委員長賞】渡辺亮太、紅谷奈江子、平岡満音

【教育長賞】堀井美記、井戸希恵、横山ますみ

【県商工会青年部連合会長賞】横山一史、遠藤佑哉、水野道子

【県商工会婦人部連合会長賞】平岡優紀、堀江俊介、松野初代

【町子ども会育成会連絡協議会長賞】遠藤栄亮、水野ゆか、渡辺

八郎

【岐阜新聞社賞】清水正晃、田友裕、小田さとみ、

【青年部長賞】田原美代子、

木下純里、赤坂夏基、栗本

江口真実子、田口基之、遠藤洋次、江口由子

【東濃信用金庫賞】山口昌子、牧田阿希子、遠藤由美子

【川辺郵便局賞】座間康輔、小原隆広、栗本友治

【婦人部長賞】山岡隼人、加藤雅望、栗本多恵子、山田朋佳、田原末子

【商工会長賞】水野宏美、小

田友裕、小田さとみ、

【青年部長賞】田原美代子、

木下純里、赤坂夏基、栗本

江口真実子、田口基之、遠藤洋次、江口由子

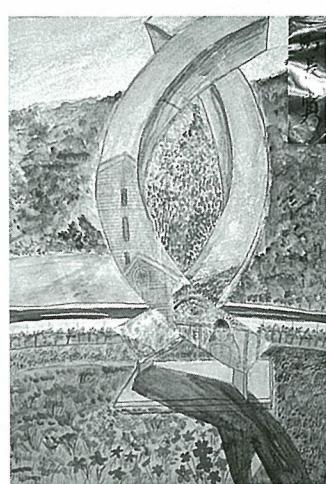
【東濃信用金庫賞】山口昌子、牧田阿希子、遠藤由美子

【川辺郵便局賞】座間康輔、小原隆広、栗本友治

【婦人部長賞】山岡隼人、加藤雅望、栗本多恵子、山田朋佳、田原末子

【商工会長賞】水野宏美、小

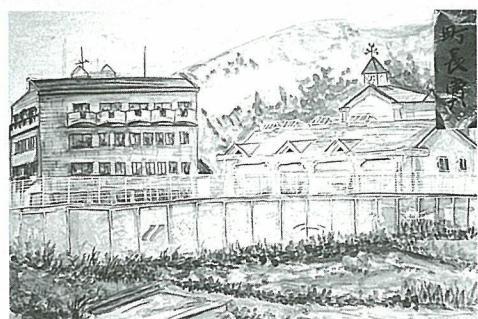
町長賞



井戸友美（北小五年）

桑畠義孝（上川辺）

平岩佐織
(川辺中二年)





悪夢の雨

中部中二年

村瀬幸子

今から考えると悪夢のようです。水の力の恐ろしさ、一瞬の間に家がこわれ、流され、あんな恐ろしいことは一生忘ることはできません。夜中に母が

「ものすごい水が出て、前の家が流されたよ。」

と、言つたので私はびっくりして目をさました。もの

すごい雷と共に降る雨、不気味な音、どろ水のにおい。水は、もう家の前までおしやせている。父が

「あぶないから外に出ていかんよ。」

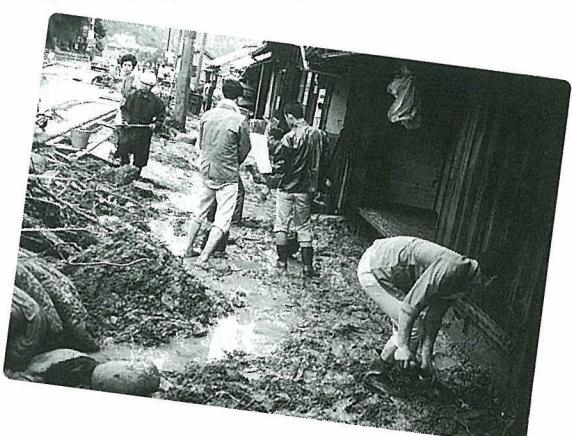
と言つて出ていった。私は、

「おとうちゃん、大じょうぶやろうか。」と、妹と母にくついていた。母は、ついていた。

「おとうちゃんは、家を見守つて下さるのやで大じょうぶ。みんな服に着替えなさい。」

と言つた。

ますます、雨は降るばかり。まもなく「メキメキ、ガチャン」と、ものすごい音がした。



何かと思い外を見ると、鉄骨の養蚕小屋が押しつぶされていた。

私達は、天の神に祈るばかりで夜の明けるのを待つた。父は、あくまでも外を見守り続けていた。

一家の主人、さすがに父はりっぱだと思った。幸い私の家は、何ともなく過ぎた。

「天災は、忘れた頃にやってくる。」と言う昔のことわざがありますが、もう二度とこんなことがくり返されないことをから願いたい。このことは、私達の一生の思い出となることでしょう。

日本は、台風、豪雨はもちろんのこと、世界でも有数の「地震多発国」です。世界で起ころる地震の約一割が日本で発生しています。

自然災害の中でも、水害・地震は特に被害が大きく、この地域でも、私たちの町が昭和四十三年に、そして、隣まちの美濃加茂市では昭和五十

この作文は、昭和四十三年八月十七日にこの地域を襲った豪雨による惨事を書いたものです。

9月1日 「防災の日」

備えあれば憂いなし

八年に水害で大きな痛手を受けました。

突然襲つてくる地震……

「地震・雷・火事・おやじ」地震は怖いものの代表としてよく挙げられています。

確かに、地震の揺れは、私たちの生活のリズムを一瞬のうちに寸断します。しかし、本当に恐ろしいのは揺れ 자체よりも、むしろ二次災害です。

大正十二年九月一日に起きた「関東大震災」では、約十四万人の生命と多くの財産を奪いました。これが発生したのがお昼時で各家庭で火を使っていたため、ほとんどの犠牲者が二次災害である「火事」によつて亡くなっています。

また、地震の被害で記憶に新しいものは、昨年の一月に兵庫県南部を襲つた「阪神大震災」です。各地域に多大な被害をもたらし、改めて地震の恐ろしさを知らされました。この二次災害の被害を最小減にするためには、ふだんから備えと心構えが必要です。

大切です。 ふだんからの備え

●9月1日は防災の日

台風や地震などの災害に備えて、家庭で準備しておきましょう。品目は参考例です。

●非常用持ち出し品

非常食・飲料水、米(レトルトのご飯)、缶詰、インスタント食品、乾パンなど
救急セット・包帯、ガーゼ、ばんそうこう、はさみ、消毒薬、常備薬など
その他・懐中電灯、衣類、マッチ、ラジオ、ロープ、洗面具、ビニール袋、ちり紙、タオル、雨具、貴重品、現金など

●非常備蓄品

食料品(インスタント食品、缶詰、レトルトのご飯など)、飲料水(1人3日分9ℓ)、懐中電灯、予備電池、簡易ガスコンロ、ポリタンク、ウエットティッシュ、生理用品、衣類(下着)、タオル、救急用品など

●防災準備品

消火器、消火用バケツ、のこぎり、ハンマー、スコップ、バール、ロープ、防水シートなど

「備えあれば憂いなし」

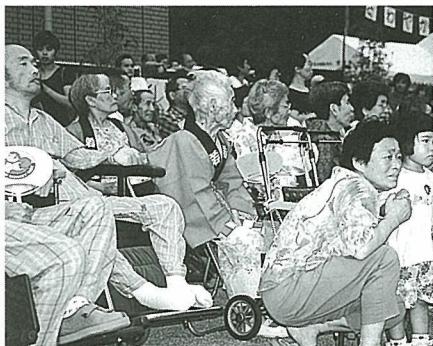
今まで、この町は地震による被害を直接受けたことはありません。そして、最近では水害による被害もありません。こういう時だから、いざというときに慌てないよう、各家庭においてできることからやっておきましょう。

九月一日は 「防災の日」

避難セット



まちの 話題



ふれあいを深める

—さわやか夏祭り—

8月3日、第二保育園を主会場にして、第1回さわやか夏祭りが開催されました。

これは、夏のひととき、さわやかナーシング川辺の入所者と地域の人々との交流が深まればと計画されたものです。

第二保育園の園児による鼓笛隊の演奏や川辺太鼓の披露に続き盆踊りがスタート。入所者は浴衣姿で時間を忘れて祭りを楽しみました。

みんながんばったヨ

—プール大会—

8月8日、上米田保育園では海洋センターを利用してプール大会が行われました。

町の保育園にはプールがそれぞれありますが、泳ぎ方の練習はもっぱら海洋センターまで足を運んでいます。シーズン当初はプールに入るだけで泣き出す子も、園児の頑張りと先生の熱心な指導で、ビート板を使ってのバタ足で10mあまりも泳げるようになりました。



飛んだ、飛んだ

—夏休み工作教室—

中央公民館では夏休みの期間中、子どもたちにいろんなことにチャレンジしてもらおうと「夏休みジュニア教室」を開催しました。

その中のひとつ、工作教室では今話題のペットボトルロケットを作成。6組の親子15人が参加。親に手伝ってもらいながら2時間ほどで完成。山楠公園で実験してみると100m近くも飛ぶロケットもあり参加者は大喜びでした。



▼会長 小栗美好 ▼副会長 岩田美弘、高井広和
▼理事 小栗威雄、石原正昭、大脇芳
▼監事 村瀬彦一、山田悟、加藤保彦、
高橋和彦、桜井菊雄
書記 山口嶽、会計 土屋春好

このほど、昔から関わりが深かったヘボの保護、増殖などをとおして、仲間づくりやまちづくりを行うため、「かわべへボ愛好会」が設立されました。
比久見地区にはヘボの家?もみんなで作り、毎日交替でヘボの様子を見に行くのが日課になつたそうです。役員は次の皆さんです。(敬称略)

トピックス
愛好家集まる

それぞれの夏



ハッスルプレーが連続

——12時間マラソンソフト——

8月18日、下麻生グラウンドで町ソフトボール協会主催による『12時間マラソンソフト大会』が開催されました。

協会加盟の24チームのメンバーや飛び入りの人たち、総勢380人が参加しました。今年で7回目を数え、午前8時にプレー開始。気温もグングン上昇し、出場した選手たちは汗びっしょりになって白球を追いかけていました。

かけがえのない3日間

——ワークキャンプ——

8月20日から3日間、川辺中学校の女子生徒16名がさわやかナーシング川辺にワークキャンプに出かけました。

これは社会福祉施設で生活することで、ここで暮らす人々や、ここで働いている人々の事を学ぶことを目的に数年前から実施しています。

入所者の部屋の掃除や昼食の介助などを手伝い、貴重な体験ができた夏休みになりました。



「火事発生、落ち着いて」

——避難訓練——

「給食室が火事です。」その放送とともに、先生の指示に従い、園児は防災クッションを頭にかぶり園庭に集合しました。これは8月30日、第一保育園で行われた避難訓練の模様です。

防災の日を前にして、今回は火事が起きたとの想定で実施。園児は驚くほど落ち着いて、速やかに避難をしていました。この園では毎月地震や火事を想定して避難訓練を行っています。その成果のたまものだと思います。



このほど、八百津町の蘇水公園で加茂郡少年サッカーリーグが開催され、川辺少年サッカークラブから各一チーム、計三チームが参加しました。このチームは本年度より町スポーツ少年団に加盟しており、本格的に活動を開始。毎週日曜日に有志の若者も指導に混じり練習を行っています。その甲斐あって、六年生のチームが準優勝に輝きました。

● 柴田宏造さん
上川辺の柴田宏造さんから
福社に役立ててくださいと、
十万円の寄付がありました。
ありがとうございました。

寄付・贈
ありがとうございました

スポーツ

教
育
雑
感

年寄りの冷水

町体育協会会長

西山幹雄

くと眺めることができた。

飛驒川は、どこから眺めてもそれぞれに美しい。だが、やすらぎの家あたりからの眺めはまた格別である。整備された遊歩道には花が咲き乱れ、赤い新山川橋の向うには納古山が、昔変わぬ落ち着いたたずまいを見せていく。

こんなすばらしい自然に恵まれた雄大なダム湖が、年々整備されて全国有数の漕艇場となり、わが古里は、「ボート王国」とまでいわれている。

の力を借りてカヌーを上向き

練習の最終日、全員揃って対岸まで往復することになり、あと僅かという所まで戻つてきた。そのとき、私のカヌーがまた、回り始めた。それで、とつさにパドルをまっすぐに水中に入れたのが間違いのもと。あつという間にカヌーは横にひっくり返り、私は水中に閉じこめられてしまった。

乗り込むのにも窮屈なカヌーのこと。水中で抜け出ようとがいても簡単にはでられない。一瞬、これまでかと思つたが、必死に足でカヌーを蹴つたらしく、ようやくのことで抜け出ることができた。五十年ぶりに水中から見上げる飛驒川の水は、真夏の光線を通してエメラルドグリーンに輝き、あたりは物音ひとつしない沈黙の世界であった。

日本赤十字社は、みなさまの社費や寄付金によって国際援助活動をはじめ、国内の災害援助活動、奉仕活動、献血事業などの人道的援助事業活動を続けています。

平成八年「赤十字運動月間」中の社費の募集結果をお知らせします。

ご協力ありがとうございました

表彰

●法人

町内事業所57社	235,000円
----------	----------

●個人

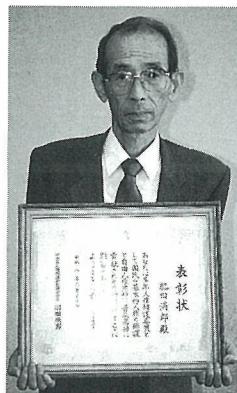
地区名	一般社員	特別社員	金額
上川辺	346人	2人	175,000円
石神	279	2	141,500
中川辺上	348	8	182,000
中川辺下	289	3	147,500
西柄井	312	2	158,000
下川辺	177	4	92,500
鹿塩	95	2	49,500
下飯田	38	1	29,000
福島	125	1	63,500
比久見	408	4	208,000
下吉田	128		64,000
下麻生	258		129,000
合計	2,803	29	1,439,500

このほど、岐阜県人権擁護委員連合会では、人権擁護活動に対する功労者を表彰しました。

教育委員会の林さんの好指導のもと、ペアカヌーやカナディアンカヌーも体験して、飛驒川の美しさを水上からと私ひとりである。

教育委員会の林さんの好指導のもと、ペアカヌーやカナディアンカヌーも体験して、飛驒川の美しさを水上からと私ひとりである。

当町からは、肥田満郎さん（比久見）が、岐阜県人権擁護委員連合会長表彰を受賞

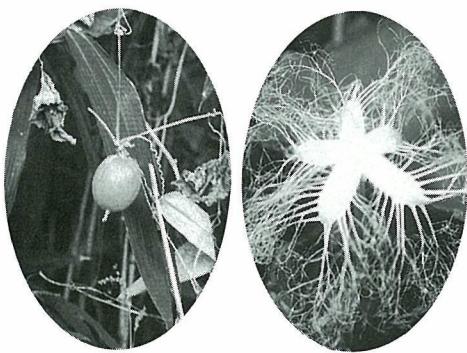


川辺の自然 ⑤ カラスウリ

「まつ赤だな、まつ赤だな、カラスウリつてまつ赤だな」と歌われているカラスウリは林のふちや竹やぶの中に生えているつる植物です。名前の由来ははつきりしません。

秋になるとつやつやと赤い、大きな人目によくつく果実をつけます。

しかし、花を見たことのある人は少ないようです。花は



七月下旬～八月にかけて夕闇せまるころから咲き始めて、翌朝にはしばんてしまうからです。ある人はこの花のことを「真夏の夜の夢に出てくる妖精の漂々と透けて美しいあの白衣装だ」と書いています。

カラスウリには面白い性質があります。上へ上へと伸びたつるは夏のころから逆さに垂れ下がり地上にあります。地表につくとつるの先は地中に入りこみ根を出して小さな瘤をつくり、つるは枯れま

す。翌春、このいもから芽を出して育ちます。いもにはでんぶんを貯えて年々大きくなりイモをつけます。数年たつともは細長いもをいくつもつけます。

カラスウリは昔から「たまあずさ」「むすびじょう」とも呼ばれています。たまあずさは玉章で手紙のこと、むすびじょうは結び状で王朝の昔、書いた手紙を細くたたんで結んだものをいいます。種子の形が結び状に似ていることからつけられたのです。

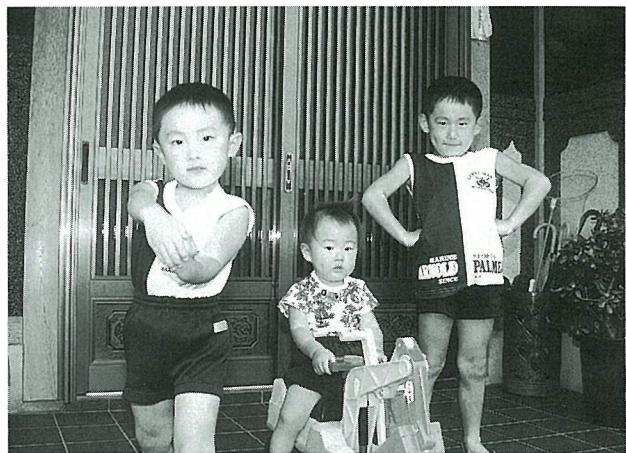
提げくるは

柿にはあらず

鳥瓜

—風生—

元気です



右から
長谷部 いっぺいくん(5才7ヶ月)
ようへいくん(1才4ヶ月)=中川辺
しゅうへいくん(3才9ヶ月)
(勝利さん・幸子さん 長男・次男・三男)

◇スイートポテト◇

【材料(5人分)】

さつまいも	300g
バター	大さじ1弱
さとう	大さじ2
牛乳	大さじ1
卵黄	1/3個
水	少々
アルミカップ	5枚

【作り方】

- さつまいもはきれいに皮をむいて、300グラムを準備する。
- ①を2センチの輪切り

- 上げて水気を絞り、あついうちにうらごす。(すりこぎなどでつぶしてもよい)
- ④にバター、さとう、牛

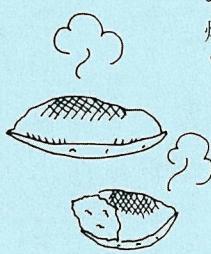
だーいすき

柴田栄養士

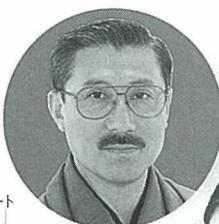
にし、水にさらす。
乳を入れてよく練る。

③ひたひたの水を入れてやわらかくなるまで茹でる。
④茹で上がったら、ざるにいれる。

⑥⑤を5等分し、俵型にまるめてアルミカップにいれる。
⑦卵黄と水を混ぜ、はけで⑥の表面に塗る。
⑧200度のオーブンに入れ、表面がきつね色になるまで焼く。



可茂地域 PR イベント



◆プリンセスホール雅
10:45 オープニング
11:00 「嘉門達夫」トーク&コンサート
12:00 可茂の人物発見
13:00 「中島誠之助」講演会
13:50 ふるさと特産品・お楽しみ抽選会
(物産品購入者先着1000名)
14:15 「いい仕事」発見・可茂発ふるさと鑑定紀行

◆プリンセスホール周辺ブース
9:00~17:00
可茂地域市町村PR展
特産品販売/観光PRコーナー
物産品購入の方にお楽しみ抽選券配布
(先着1000名)

◆花トピア
9:00~17:00
花まゆアクセサリー展示とミニ講習会
13:00~15:00
鉢花寄せ植え講習会…定員20名
(先着順に予約受付)

駐車料金	
普通車1台	300円
入場料金	
大人	通常700円→350円
高校生	通常500円→250円
小・中学生	通常300円→150円
(幼児、身体障害者及びその介護者は無料)	
※別紙チラシの参加券を切り取って、入場窓口にてご提示ください。なお、枚数が不足の場合は役場企画課までお越しください。	
問い合わせ先 川辺町役場企画課 0574-53-2511(内線 223)	

1996.9/22
花フェスタ記念公園



充分に楽しみながら公園で過ごし、
可茂地域を知りたいな、
心に新しい文化を発信します。
皆様のご参加をお待ちします。

主催／可茂広域行政事務組合

[構成市町村] 美濃加茂市・可児市・坂祝町・富加町・川辺町・七宗町・八百津町・白川町・東白川村・御嵩町・兼山町

後援／岐阜県・岐阜県公園緑地協会・中濃地方振興都市地域整備推進協議会

●花フェスタ記念公園の入園料は必要です。
お問い合わせは／可茂広域行政事務組合 TEL0574-25-2111 内線246

飛驒美濃合併120周年

Come on・かもん・可茂!

笑いがいっぱい
発見がいっぱい

『Come on・かもん・可茂!』

秋の一日、家族でのんびり遊びに行きませんか。詳しくは配布しましたチラシをご覧ください。

川辺町からは地酒の試飲販売、手作り漬け物の試食販売をはじめ椎茸、蘭加工品などを即売します。

そして、この観光物産センターで買い物をされた方には、各市町村の特産品が当たる抽選会も行います。

来たる、九月二十二日(日)花フェスタ記念公園において可茂地域をもつと知つてもらうため「Come on・かもん・可茂!」が開催されます。テレビでおなじみの中島誠之助と松尾伴内による「ふるさと鑑定紀行」、嘉門達夫のコンサートなどのステージショーのほか「可茂の人物発見」と題して、特色のある人物を紹介しながら各市町村の魅力をアピールします。

また、特設テントにはこの地区の“うまいもん、めずらしいもん”が大集合。

川辺町からは地酒の試飲販売、手作り漬け物の試食販売をはじめ椎茸、蘭加工品などを即売します。

そして、この観光物産センターで買い物をされた方には、各市町村の特産品が当たる抽選会も行います。

ヘルスアップ俱楽部員募集
町国民健康保険では厚生大臣認定の保健増進施設「クラブエム」を利用した健康づくり

「問合せ先」社会福祉法人慈恵会(美濃加茂市下米田)
☎二五九七九〇

【募集内容】看護婦二名(パートも可)
「問合せ先」社会福祉法人慈恵会(美濃加茂市下米田)
☎二五九七九〇

特別養護老人ホーム「さわやかナーシング川辺」では、お年寄りの介護に携わっています。ただける看護婦さんを募集しています。

【対象者】町国民健康保険加入の四十歳以上の方(擬制世帯主の方、成人病などで通院治療中の方及び医師から運動を禁止されている方は除きます)。

【実施期間】十月八日(火)～十二月十七日(火)

※週二回まで利用できます。

【申込方法】役場、各支所に案内申込書を用意しておりますので、記入の上申込み

【受講料】七千二百円(税別)
【問合せ先】役場住民課☎五三一五五一

看護婦さん募集

募 集



りを計画しました。健康に関心のある方、肥満でお困りの方、運動不足の方たちは是非参加してください。

農業大学校では、平成九年度の入学生を募集しています。内唯一の農業経営者及び農業指導者の養成機関であり、卒業生は各地で農業や関連産業などの中核となつて活躍しています。

センターマで

岐阜県農業大学校では、平成九年度の入学生を募集しています。市坂戸 ☎六一一一二二六)、または最寄りの農業改良普及センターマで

岐阜県農業大学校では、平成九年度の入学生を募集しています。市坂戸 ☎六一一一二二六)、または最寄りの農業改良普及センターマで

お 知 らせ

かちあいかちゃん(6歳)=石神
第一保育園



若人の募集

〔財〕花の都ぎふ推進センターで、花フェスタ記念公園の春花壇のデザインを募集しています。賞金も準備されていますので、花の愛好団体はふるって応募してください。

※詳しくは役場総務課まで

無料相談を開催

美濃加茂公証役場、司法書士会中濃支部は、次のように無料相談所を開設します。

【日時】十月六日(日)午前十時～午後四時
【場所】可児市総合会館



記念公園花壇のデザイン募集

〔財〕花の都ぎふ推進センターで、花フェスタ記念公園の春花壇のデザインを募集しています。賞金も準備されていますので、花の愛好団体はふるって応募してください。

※詳しくは役場総務課まで

月十八日(金)

【場所】県立多治見病院

【問合せ先】(社)岐阜県看護協会 岐阜県ナースセンター

(原民ふれあい会館内) ☎〇八一八一七七一〇一〇

八一七七一〇一〇

10月1日、全国一斉に事業所・企業統計調査が行われます。事業所・企業統計調査は、国や都道府県、市区町村などのこれらの行政を考えていく上で、大切な基礎資料となるものです。

会社も、お店も、学校も、病院も
**事業所・企業
統計調査**

平成8年10月1日(火)

9月下旬から調査員がお伺いします。

総務庁統計局 岐阜県

相談内容	問い合わせ先
公正証書による遺言、土地建物の賃貸借・金銭消費貸借などの契約	美濃加茂公証役場 ☎26-4436
不動産・商業・法人の登記の手続き、供託の手続きの代理、訴状の作成	司法書士会中濃支部 ☎05747-2-1111
官公署に提出する許認可申請書類、権利義務・事実証明の書類の作成	行政書士可茂支部 ☎25-2064

各事業所に調査票をお届けします。
事業所・企業統計調査に
ご協力を。

届いたら早めに
ご記入を。



イベント



岐阜東濃・夢フォーラム

東濃地域への首都機能移転の可能性と東濃地域のまちづくりをみんなで考えるため『岐阜東濃・夢フォーラム』が開催されます。

【開催日時】 9月二十三日

(月) 午後五時～午後七時

【会場】 花フェスタ記念公園

プリンセスホール雅

【主な内容】 竹村健一氏講演

「二十一世紀の日本再生への課題」、梶原県知事を含めての座談会「首都機能移転は新時代を拓くか」など

【入場料】 別紙チラシの割引券で半額になります。

*詳しくは役場企画課まで

動物愛護フェスティバル 中濃

「ともに生きる地球家族」をキヤッチフレーズに、もつと動物とふれあい、生命の尊重・友愛などを深めるため『動物愛護フェスティバル』が開催されます。

【開催日時】 9月二十三日
(月) 午前十時～午後三時

【会場】 クオーレふれあいの里・笛平高原(白川町)

【主な内容】 ミュージカル、動物ふれあい広場、盲導犬・警察犬の実演など

【問合せ先】 「動物愛護フェスティバル・中濃」推進委員会事務局(県中濃家畜保健衛生所内) ☎ 二五一一三一

スティバル・中濃」推進委員会事務局(県中濃家畜保健衛生所内) ☎ 二五一一三一

農地除外申請受付



農地を住宅敷地、駐車場等農地以外の目的で使用する場合、農用地除外及び農地転用の許可が必要です。

よって農業振興地域整備法による農用地区域除外申請書を次とのおり受け付けます。

【受付期間】 平成八年十二月二十日(金)まで

【注意事項】

▼許可までにかかる期間はおよそ一年程度かかります。

▼認可後、除外目的を変更する場合は再度申請が必要です。

▼この申請は、やむを得ない理由により提出されるものです。したがって、申請されたすべてのものが認可されるとは限りません。

▼絶対に不用意にドアを開けない。室外に出ない。

【申請】 申請用紙は、役場農林課にあります。

*詳しくは役場農林課へ

ご注意を!

電気修理許欺



「'96秋の感謝ワーキーク」
グリーンピア恵那

強盗に気をつけて

最近、宅配便の配達を装った

強盗・強姦事件等の発生が全般的に増加しています。

皆さんをお待ちしています。

右下の無料入園券を切り取り、ゲートへお持ちください。

▼「宅配便です。印鑑お願いします。」

▼「下の○○さんの荷物を預かってください。」

▼「お届けものです。オートロックの解除をお願いします。」

などと言いながら、一人暮らしの若い女性や一人で留守番中の主婦が狙われています。

▼「ドアを開けると、いきなり入ってきて被害者を押し倒す。ナイフを突きつける。」

▼「サインを求めるふりをして、荷物の下から刃物を取り出し押し入る。」

▼「被害者側の自衛策」

▼日頃から近所付き合いを大事にする。

▼絶対に不用意にドアを開けない。室外に出ない。

▼主な取り替え物件

「中部電力から来た。メーターを調べさせてもらう。」

「換気扇が漏電しているため、修理が必要だ。」などと言い、

修理が必要だ。などと言いつぶ断で換気扇を取り替え、高額な代金を請求する

質な詐欺が発生しています。

▼トイレ・台所換気扇、トイ

レ臭氣抜きファン

▼ブレーカー：配電盤についているもの。

【期間】
十五日(火)～十月一日

【特典】一枚につき

四人まで入園無料、プレ

イ券二点と入浴半額券

【問合せ先】グリーンピア恵那 ☎ 〇五七三一二三一一〇四

秋の行楽シーズンにむけて

感謝ワーキーク」を企画し、

皆さんをお待ちしています。

そのため取り替える。

るため取り替える。

○中部電力、中部電気保安協会の係員は、身分証明書を携

帯していますので、身分証明書の提示を求めてください。

○不審に思ったら、左記までお問い合わせください。

《こんな時はどうする》

○中部電力、中部電気保安協会の係員は、身分証明書を携

帯していますので、身分証明書の提示を求めてください。

○不審に思ったら、左記までお問い合わせください。

○不審に思ったら、左記までお問い合わせください。

○不審に思ったら、左記までお問い合わせください。

○不審に思ったら、左記までお問い合わせください。

○不審に思ったら、左記までお問い合わせください。

○不審に思ったら、左記までお問い合わせください。

○不審に思ったら、左記までお問い合わせください。

○不審に思ったら、左記までお問い合わせください。

○不審に思ったら、左記までお問い合わせください。

「'96秋の感謝ワーキーク」
グリーンピア恵那

10月1日～10月15日

広報
かわべ

相

談



「法の日」週間です。
この週間の広報行事の一つとして、下記のとおり無料法律相談所を開設します。

お気軽にお出かけください。

保健婦



最近「夏やせ」ではなく「夏太り」になる人が増えているようです。原因は外の暑さに負けエアコンのついた快適な部屋で過ごすため運動不足になつたり、お菓子やジュースの量が増えたりするためです。ましてこれからは実りの秋をむかえます。案外、重すぎること

最近「夏やせ」ではなく「夏太り」になる人が増えているようです。原因は外の暑さに負けエアコンのついた快適な部屋で過ごすため運動不足になつたり、お菓子やジュースの量が増えたりするためです。ましてこれからは実りの秋をむかえます。

計算式は体重(kg)を身長(m)の二乗で割った数値です。

ダイエツトの秘訣

この数値が二十未満はやせ、二十以上二十四未満は標準、二十四以上二十六・五未満はやや肥満、二十六・五以上は肥満となります。

そこで皆さんにすすめたいのは食事日誌、生活日記をつけること。自分の生活を見直すには有効です。ダイエツト

は限界があります。毎日できる運動、例えばウォーキング、サイクリング、なわとびなどがよいでしょう。万歩計をつけて一日七千歩以上歩くとかなり効果が期待できます。ぜひ始めてみませんか。（西村）

一出生（上から住所・出生児・父母亲・性別の順）		一死亡（上から住所・死亡者・世帯主の順）	
上川辺 武市	正志 男	上川辺 佐伯まつゑ	85歳 勝利
西柄井 北川	陽平 男	西柄井 田原 裕子	本田 隆
下川辺 渡辺	慧弥 女	各務原市 猪股 洋	
下川辺 奥村	華子 女	比久見 小原 智美	
比久見 加藤	香奈 女	比久見 山田 尚美	
比久見 鈴木	一裕 女	西柄井 平岡 紗一	石 神 平岡 紗一
明穂 英裕	泰菜 女	比久見 章司 男	95歳 昭
莊二 女	義春 女	比久見 利昭 女	85歳 勝利
比久見 龍美 男	95歳 正雄 男	比久見 中川辺 水野 真い	96歳 郁雄
比久見 加藤 正雄	95歳 悅夫 男	比久見 下川辺 横井 きの江	65歳 重和
比久見 佐伯 富夫	70歳 本人	比久見 佐伯 佐伯	65歳 重和

◆7月中の届出◆

おめでた
おくやみ

※住民票を基準に掲載（掲載を希望されない方は、届出の際に住民課窓口に申し出ください。）

一結婚
石 神 平岡 美千代
西柄井 田原 裕子
各務原市 猪股 洋
比久見 小原 智美
比久見 山田 尚美
西柄井 平岡 紗一
比久見 章司 男
比久見 利昭 女
比久見 中川辺 水野 真い
比久見 下川辺 横井 きの江

九月は

促進月間です。



労働省では、毎年九月を「雇用促進月間」と定め、障害者の雇用促進のため、さまざまな活動を展開しています。

一人でも多くの者が、自然な形で働く場を得て、社会に参加できるようみなさん（事業主等）に、ご理解とご協力ををお願いします。

人

事



課長補佐兼社会教育係長兼保健体育係長（課長補佐兼社会教育係長）▼井上健＝教育委員会主任主事（農林課主任主事）

▼長谷川久男＝課長補佐兼農務係長（教育委員会課長補佐兼保健体育係長）

▼西柄井加茂市 野村 雅仁

西柄井 田原 裕子

各務原市 猪股 洋

比久見 小原 智美

比久見 山田 尚美

西柄井 平岡 紗一

比久見 章司 男

比久見 利昭 女

比久見 中川辺 水野 真い

比久見 下川辺 横井 きの江

町職員人事異動



九月一日付けで次のとおり町職員の人事異動がありまし

た。（カッコ内は前の所属及び補職名）

【教育委員会】▼加藤茂則＝

長谷川久男＝課長補佐兼農務係長（教育委員会課長補佐兼保健体育係長）

佐兼農務係長兼農林土木係長）

佐兼農務係長兼農林土木係長）

佐兼農務係長兼農林土木係長）

佐兼農務係長兼農林土木係長）

乞うご期待!

水と緑の フェスティバル'96

in かわべ

来たる十月十三日、日曜日、
川辺町において『水と緑のフ
ェスティバル'96 in かわべ』が
盛大に開催されます。

可茂地域はもとより、全国
の二十三市町村から郷土の香
り漂う名産・特産品など、その
まちの自慢の品が集まりま
す。そのテントの数、なんと六
十。所狭しと並んだ出店で民
芸品などを見て回るのもよし、
うまいものに舌鼓を打つのも
よし。楽しみ方はいろいろです。
そして、このイベントの目
玉はなんといっても海の幸の
大試食会。福井県美浜町から

【会場】
川辺町役場前駐車場ほか
平成八年十月十三日(日)
午前八時～午後四時
期日

新鮮な海の産物を直送で運び
入れ、試食販売や料理の方法
などを紹介します。

この日ばかりは“川のまち”
川辺も潮の香りいっぱいに包
まれます。

また、目の前にひろがる飛
驛川の漕艇場では、第五回全
国市町村交流レガッタ川辺大
会も開催され、漕艇レースの
熱戦が繰り広げられます。

【フリーマーケット
出店者募集中】

今、このフェスティバル会
場内でのフリーマーケット出
店者を募集しています。出店
料は無料、三十ブースを予定。
※詳しくは、川辺町役場企画
課(☎〇五七四一五三一五五
一二)まで。



川辺町の人口

8月1日現在()内は前月比

人口	11,273人	(+2)
男	5,539人	(-9)
女	5,734人	(+11)
世帯数	3,260世帯	(-2)

◆わたしたちの作品◆

ふと出会い手を取り合える女等にいことあらん梅雨の街角
紺衣草と誰が名づけしやサルビアの日暮れの庭にやるせなき赤
心臓と秒針瞬時も休むなく命育くみ命を削る
田のくぼみに生きなんと騒ぐ蝌蚪ありて注ぎてやりぬ一杯の水
善光寺の真暗闇の回廊を泳ぎつおぼれつ光を求む
梅雨ばれの今宵は星も影おどしただ十六夜の月の夜となり
我が意志はひそに待てて変えざるに庭の紫陽花今日はむらさき
元氣でナ退恥のひとはその一言残して去りぬ梅雨はげし日に
初なりの西瓜を鴉に突つかれ己の阿呆に寛大となる
新盆と訪ねし墓地に亡き友と共に走りし線路を見つむ
天の川拝めぬままに梅雨の宵子等の書きたる短冊ゆるる
常に妻をかばいし息子の電話小さき嘘もまた微笑まし
ワントックの傘を開けば意外にも大きな音して梅雨を駆散らす
巣立ち前離に厳しき檄とばす棕鳥の鋭き声つゆ空はじく

遠藤 栄枝
栗山 美子
遠藤 豊
渡辺 節夫
長瀬 宗子
山田 志ま
松岡 久美
肥田 節子
山田 君子
紅谷 茂
赤坂 富美子
岩井 三千代
横山 寿子
垣下 博子

万緑の尾根へ一気に素道車
鮎五匹橋円に回る函缶
激流に腰まで浸かり鮎を釣る
パラソルの色競ひ合う交差点
星合や吾にも青春ありにけり
ポスターの夏旅さそふ無人駅
梵鐘の錆びあおあおと半夏雨
蝦夷蝉や岬の堂に吊ランプ
暑の消えぬ二十三時を子猫鳴く
つ立つてジーパン乾く盛夏かな
病衣干す芝の緑を頼みとし
いづくに詰だみ声嗄らす梅雨鶲
赤不動大暑にうだる眼の陥し

佐伯美千代
名倉 晃子
渡辺 紀子
村山 智一
岡本 行雄
矢島佐代子
横田 讓
山田 文子
田原 伸子
馬場 周一
横田 好明
矢田鹿苑子

秋祭り
年増 拝
ショートカットに白髪見ゆ
につこり 無垢な乙女の顔ゆるむ
秋の夜 無月誓で旬に耽ける
星の夜 良月誓で旬に耽ける
村山 一笑
若井 和希
桜井 遊泉
加藤比呂志
村山 一笑
野中鈴の音
大脇 彩花
村瀬 緑風
加藤 英香
穂香 所
峰有

加藤 英香
穂香 所
峰有

◆短歌◆

◆俳句◆

◆狂俳◆